

第七十回 卒業証書授与式

式 辞

ただ今、102名の皆さんに卒業証書を授与いたしました。一人一人の顔に、大阪市立野田中学校の卒業生として、喜びの晴れやかさとともに、新たな人生への旅立ちの決意が感じられ、大変うれしく思っています。

校庭の梅の花も満開となった今日この佳き日に、平成二十九年度第七十回卒業証書授与式を挙行するにあたりまして、大阪府議会議員 今西かずき様、大阪市福島区長 大谷常一様を初め 日頃より本校の教育活動にご理解とご支援をいただいております地域のご来賓の皆様には、ご多用にもかかわらず、ご臨席をたまわりました。高いところからではございますが、心より厚く御礼もうしあげます。【誠に有り難うございます】

そして、保護者の皆さま、お子さまのご卒業、心よりお祝い申しあげます。3年前の入学式の時とは、心も身体も見違えるばかりに成長したお子さまの姿を前に、慶びもひとしおのことと拝察いたします。この間、本校教育へのご理解とご支援を賜り心より感謝申しあげます。有り難うございました。

さて、卒業生のみなさん、改めてご卒業おめでとうございます。君たちとは同じ時期に野田中学校の一員となり、三年間をともに過ごしてきて、様々な場面で君たちの成長していく姿を目に焼き付けてきました。修学旅行では先生方の信頼を裏切ることなくルールを守る団体行動がとれていまし

た。体育大会や合唱コンクールでは、強い団結心、勝利のための工夫・努力を随所に見せて下級生たちを驚かせていました。授業でも、学校に届いたばかりのタブレットを使いこなしながら、教え合い、意見を出し合い、皆の前で発表する、そのような新たな授業スタイルにも臆することなく主体的に取り組んでくれました。先週、この体育館で2年生が課題解決学習の最終プレゼンを行いました。堂々とした発表振りでした。これも1年前に君たちが、お手本を示してくれたおかげだと思っています。様々な学校行事の場面を通して、先輩の頑張る姿を野田中学校の「財産」として下級生に伝え、残してくれたことに感謝します。君たちは、この野田中学校で「仲間への思いやりを示す態度と、新たなことにチャレンジする精神」をつちかってきました。自信をもってください。ネクストステージとなる高校生活においても、きっと生かすことができるはずです。

この3年間を振り返って、もうひとつ忘れてほしくないことがあります。2年生時に起こった熊本県と鳥取県を中心とする地震の災害、そして3年生時の九州北部豪雨災害のことです。とくに午後2時ころに発生した鳥取県中部を震源とする地震では、全員が机の下に避難したことがまだ記憶に残っているでしょう。当たり前のように過ごしている日常の中にも、人それぞれに幸せを感じ取り感謝する必要があることを、肝に銘じてほしいと思います。

さて、君たちが将来、社会に飛び立つ頃、世の中はどのように変化しているのでしょうか？コンビニエンスストアには人間の店員は一人もないかもしれません。車は空を飛んでいるかもしれません。宇宙に向けた団体旅行が、流行しているかもしれません。人工知能などの技術の進歩で、予測が

不可能なほど世の中が変化していることでしょう。そのスピードがあまりに急速すぎるだけに、その変化に流され振り回されないように、土台はしっかりと踏ん張る必要があります。どれだけ速いスピードで世の中が変革しても、人間としての心のぬくもりを忘れることなく、人間同士のつながりを大切に、感謝する気持ちを常に持ち合わせてください。それがすべての土台となります。

そして、どんどんと壁にぶちあたってください。壁をいかにして乗り越え前に進めるか、じっくりと考え工夫することが、人間としての成長をうながしてくれます。

君たちは今まさに、この野田中学校を巣立ち、新たな世界へ羽ばたかんとしています。大空に羽ばたこうとする鳥は、大きく翼を広げることで、「空高く舞い上がろうとする力」を最大限に得ることができます。君たちにとって、その翼にあたるのは、一人ひとりが持っている自分の「夢」であり、「将来像」に他なりません。

君たちは、本当に強い絆で結ばれた学年だと思っています。出会うことができた仲間に対して、そして自分たちの成長を見守っていただいたご家族、先生方に対して感謝の気持ちを新たに、これからの「夢」に向って突き進んでください。

昨年全校集会でも紹介した、小田和正さんの「タイム キャン ウェイト」の歌詞の一部を、夢を追いかけて本気で頑張ろうとする人への応援メッセージとして、改めてこの式辞の最後に贈ります。

例え夢を追いかけて 立ち尽くしても

一人にはならないさ 誰かが見てる

走り続けていても 歩いていても

空を見上げてため息つくも それぞれの人生

ただこれだけは いつも忘れないで

夢をおいかける人のために 時は待ってる

君たちの限りない前途に、期待と想いを馳せながら、式辞といたします。

大阪市立野田中学校第70期生の皆さん、「卒業おめでとう」そして「3年間ありがとう」

平成30年3月14日 大阪市立野田中学校

校長 森川和彦